



- 令和6年度の開二中のスローガンは、「開二魂の復興～それから～」です。
- そして、合言葉は、「共感・感謝・敬意」です。

校長 牧野 英一

3年生の北海道修学お疲れ様でした。北海道では、ウポポイでアイヌの歴史や文化に触れた後、支笏湖の秘湯の旅館や露天風呂、湖の中を見ることができる 遊覧船で大自然を実体験しました。そして、班行動では札幌の街を巡り、見学や買い物、ラーメンやジンギスカン、海鮮バイキングを満喫しました。シティホテルへの泊まり方も勉強になったと思います。さらに、航空機を利用する際の搭乗手続き、機内でのマナー、離着陸の際の緊張感などを体験しました。

今後は、3年生が体験したことを自分なりにまとめて、1・2年生に伝える役割があります。自分の考えを相手に伝えるのは、簡単なことではありません。

本日は、具体的な場面で、考えてみたいと思いますが、最も重要なことは自分の考えを如何に分かりやすく相手に伝えることだと思います。ここで重要なことは、双方向という考え方だと思います。なぜなら、残念ですが私たちはどうしても自分の考えを相手に対して一方的に伝えたいと考えてしまいます。ですが、一方的な話は相手から見ると、何を伝えたいのなかなか分かりません。私たちが常に考えなければならないのは、自分から一方的に伝えて「伝える話」から、相手の立場を考えて双方向で分かりやすく「伝わる話」をすることです。

北海道の修学旅行に当てはめて、どのように伝えれば良いのか考えてみましょう。

北海道での体験を、どのように伝えれば良いのか。体験とは、実感を伴った経験のことです。現在は、インターネットで簡単に北海道の情報や映像を見ることができます。そのような時代だからこそ、自分が体験を通して感じたことを、実感を込めて相手に伝えることが重要になります。そうでなければ、わざわざ北海道に航空機を利用して行く必要がなくなってしまいます。

第一は、一番シリーズです。北海道での自分自身の様々な体験を通して、一番感動したこと。印象に残ったこと。驚いたこと。楽しかったこと。困ったことなどを相手に伝え、なぜ、そう思ったのか理由を説明します。そして、そのことを通して自分が伝えたいことを明確にして、映像などを活用しながら具体的に説明します。一番シリーズは、発表時間に合わせて、特に伝えたいことベスト3などの発展系もありますが、単なる事実の報告ではなく、体験を通して感じた自分の考えを相手に伝えることが重要です。

第二は、実証シリーズです。班行動などで、なぜ、そこに行きたいと考えたのか、事前の調査ではどのように予想していたのか。そして、実際に行ってみてどのように感じたのか、予想と体験を比較して実証し、自分の考えを伝えます。

第三は、テーマシリーズです。例えば、アイヌの方々の文化、支笏湖、航空機等、まずは、自分でテーマを決定します。このシリーズは、実証シリーズと似ていますが、事前にテーマを決めるところが違います。そして、なぜ、自分がそのテーマについて調べてみたいと考えたのか、理由を説明し、事前の調査を通して自分なりの予想(仮説)を立てます。それから、テーマについて自分が体験して分かった事実に基づいて自分なりの考えを考察して、その結果、自分の当初の考え方から何か変化があったのか、聞く側の立場にたって分かりやすく説明します。

1・2年生の皆さんも、これから宿泊行事、校外学習、意見発表会など、様々な行事があります。自分の考えを相手に伝えるのは、簡単なことではありませんが、3年生の修学旅行の発表を通して学んでください。

## 一人一人のニーズに合わせた教育活動を行います

### MY STEP UP ROOM



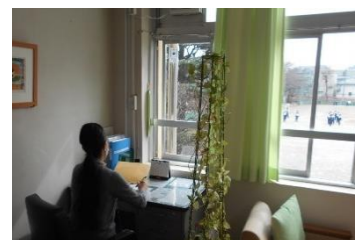
「MY STEP UP ROOM」は、もっと力を高めたいとか、苦手なところを克服したいと思う生徒が、自分の教室以外で学習する場として開室された教室（特別支援教室）です。本教室では、個別指導・小集団指導を通して、基礎的な学力や集団適応能力を身に付けること目指し、生徒一人一人のニーズに合わせた支援を行っています。

### 難聴学級



難聴学級は、きこえにくさから生じる困難を解決し、在籍学級での学習や諸活動に参加してくことを支援する「通級制」の学級です。国語や英語、数学を中心に生徒の状況によって一部あるいは全部の時間を学習したり、生徒が意欲的に学校生活を送ることができるように、自立支援活動をしたりしています。

### 相談室



相談室には、スクールカウンセラーと、心のふれあい相談員が配置されており、生徒、保護者の皆様の心理面の相談に対応しています。相談室だよりは学校ホームページにも掲載しています。

【相談室直通】

080-7797-8046

お気軽にご相談下さい。

## 5月の行事予定

日	曜	学 校 行 事 等	備 考
1	水	新体力テスト 身体計測	開校記念日
2	木	離任式⑥（全学年）	
3	金	憲法記念日	
4	土	みどりの日	
5	日	こどもの日	
6	月	振替休業	
7	火		
8	水	修学旅行（3年）～10日 難聴学級全体グループ	
9	木	難聴学級校内グループ	
10	金		
13	月	全校朝礼	
14	火	各種委員会	特別時程
15	水	難聴学級全体グループ	⑤カット
16	木	歯科検診（1年） 中央委員会 難聴学級校内グループ	特別時程
17	金	進路説明会（3年）・部活動保護者会	⑥カット
20	月	全校朝礼 教育実習始 運動会練習開始	
21	火	運動会学年練習	
22	水	職員会議 人権講演会（全学年） 難聴学級全体グループ	昼清掃
23	木	眼科検診 避難訓練 難聴学級校内グループ	
24	金	生徒総会⑤⑥	
27	月	腎臓検診（2次）	
28	火	運動会予行①～④	
29	水	心臓検診（1年） 難聴学級全体グループ	
30	木	難聴学級校内グループ	
31	金	運動会前日準備⑥	

